

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社KSK

コード番号 9687 URL <http://www.ksk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河村 具美

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 牧野 信之

TEL 042-378-1100

四半期報告書提出予定日 平成25年11月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	6,148	0.7	359	△17.2	379	△15.6	214	△21.8
25年3月期第2四半期	6,105	2.4	434	56.5	449	39.6	274	77.6

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 239百万円 (△13.6%) 25年3月期第2四半期 277百万円 (79.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	33.68	—
25年3月期第2四半期	43.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	10,526	7,974	75.7	1,254.20
25年3月期	10,739	7,845	73.0	1,229.65

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 7,971百万円 25年3月期 7,839百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,700	9.4	840	△0.2	870	△1.5	530	△1.9	83.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、〔添付資料〕P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	7,636,368 株	25年3月期	7,636,368 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	1,280,650 株	25年3月期	1,260,625 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	6,370,263 株	25年3月期2Q	6,375,786 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

決算説明会は平成25年11月27日開催予定です。

また、決算説明会の資料につきましては当社ホームページのIRライブラリ(IR関連資料)に掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、政府による金融政策や各種経済対策への期待感から、円高の是正や株価上昇などを背景に景況感の改善が見られました。海外においては米国の景気は堅調だったものの、新興国経済の成長は鈍化し、全体として先行きが不透明なまま推移いたしました。

当社グループが属する情報サービス産業界においては、企業業績の回復に伴いIT投資は回復傾向にあるものの、半導体関連メーカーや携帯電話機メーカー等の分野では受注が減少するなど、対応する市場によって需要に格差が生じております。

このような環境の中で、当社グループでは、メーカーの事業再編等の影響や入札案件の不調などによる稼働率の低下、さらには採用コストの増加等により、収益の悪化が見られました。施策面では、引き続きCS活動により他社とのサービスの差別化を図るとともに、選択と集中により市場の変化に対応した経営資源の投入を行ってまいりました。また、競争優位性の源泉である現場力ならびに人間力の強化のため、継続的な教育投資も行ってまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は6,148百万円（前年同期比0.7%増）、営業利益につきましては359百万円（前年同期比17.2%減）、経常利益につきましては379百万円（前年同期比15.6%減）、四半期純利益につきましては214百万円（前年同期比21.8%減）となりました。

なお、セグメント別の業績は次のとおりであります。

(イ) システムコア事業

利益率の高い半導体設計関連事業での受注が回復した一方で、組込ソフトウェア開発業務の携帯電話関連業務や装置設計業務などの受注が減少し、売上高は1,264百万円（前年同期比0.9%減）、セグメント利益は294百万円（前年同期比10.0%増）となりました。

(ロ) ITソリューション事業

利益率の高い既存製品の受注が減少し次期製品の投入が遅れていることに加え、一部で稼働率が低下したことなどから、売上高は1,816百万円（前年同期比3.4%減）、セグメント利益は182百万円（前年同期比29.4%減）となりました。

(ハ) ネットワークサービス事業

情報インフラに関する部分の業務は比較的安定した需要に支えられ、売上高は3,067百万円（前年同期比4.0%増）、セグメント利益は494百万円（前年同期比4.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債および純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、10,526百万円と前連結会計年度末に比べ212百万円の減少となりました。これは主に、流動資産の受取手形及び売掛金が258百万円、流動資産その他に含まれる未収入金が37百万円、固定資産の投資有価証券が170百万円それぞれ減少した一方で、流動資産の有価証券が199百万円、仕掛品が104百万円それぞれ増加したことなどによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、2,552百万円と前連結会計年度末に比べ341百万円の減少となりました。これは主に流動負債において、賞与引当金が68百万円、未払法人税が62百万円、買掛金が29百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、7,974百万円と前連結会計年度末に比べ128百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金が四半期純利益214百万円の計上により増加した一方で、配当金の支払いにより95百万円減少したことなどによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ22百万円減少し4,134百万円となりました。

各キャッシュフローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、営業活動の結果得られた資金は181百万円（前年同期比352百万円の獲得減）となりましたが、これは主に税金等調整前四半期純利益の計上377百万円や売上債権の減少258百万円などの増加要因があった一方で、貸倒引当金の減少100百万円やたな卸資産の増加104百万円、法人税等の支払額225百万円などといった減少要因が、あったことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、投資活動の結果使用した資金は74百万円（前年同期比30百万円の支出増）となりましたが、これは主に有形固定資産の取得による支出58百万円や無形固定資産の取得による支出11百万円などといった要因が、あったことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、財務活動の結果使用した資金は130百万円（前年同期比34百万円の支出増）となりましたが、これは主に短期借入金の借入による収入100百万円と、短期借入金の返済による支出120百万円や配当金の支払額95百万円などといった要因などが、あったことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年5月8日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積り実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,556,998	4,534,107
受取手形及び売掛金	2,435,019	2,176,690
有価証券	200,000	399,851
商品	4,140	4,140
仕掛品	104,926	209,425
原材料及び貯蔵品	1,089	1,106
その他	694,946	666,252
貸倒引当金	△43,798	△38,750
流動資産合計	7,953,322	7,952,823
固定資産		
有形固定資産	721,270	707,816
無形固定資産	180,195	161,689
投資その他の資産		
投資有価証券	1,411,407	1,241,140
その他	595,849	491,125
貸倒引当金	△123,000	△28,000
投資その他の資産合計	1,884,257	1,704,265
固定資産合計	2,785,723	2,573,772
資産合計	10,739,045	10,526,595
負債の部		
流動負債		
買掛金	163,726	134,317
短期借入金	60,000	40,000
未払法人税等	232,423	170,322
賞与引当金	803,600	734,850
工事損失引当金	1,559	237
その他	859,343	657,431
流動負債合計	2,120,653	1,737,158
固定負債		
退職給付引当金	555,888	583,354
役員退職慰労引当金	174,974	190,233
資産除去債務	42,066	41,681
固定負債合計	772,929	815,268
負債合計	2,893,582	2,552,426
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,448,468	1,448,468
資本剰余金	1,636,996	1,636,996
利益剰余金	5,318,319	5,437,209
自己株式	△633,959	△646,115
株主資本合計	7,769,824	7,876,559
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	70,088	94,786
その他の包括利益累計額合計	70,088	94,786
少数株主持分	5,549	2,824
純資産合計	7,845,463	7,974,169
負債純資産合計	10,739,045	10,526,595

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	6,105,257	6,148,610
売上原価	4,917,376	4,989,603
売上総利益	1,187,880	1,159,006
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	△3,038	△11,754
役員報酬	89,907	88,182
給料及び手当	196,334	168,754
賞与引当金繰入額	39,778	32,670
退職給付費用	5,608	5,417
役員退職慰労引当金繰入額	13,119	15,258
減価償却費	25,763	29,413
その他	386,277	471,486
販売費及び一般管理費合計	753,750	799,426
営業利益	434,129	359,580
営業外収益		
受取利息	7,403	8,998
受取配当金	7,250	3,013
助成金収入	6,643	4,157
その他	2,226	4,142
営業外収益合計	23,523	20,311
営業外費用		
支払利息	435	422
和解金	6,373	—
その他	1,447	92
営業外費用合計	8,256	515
経常利益	449,397	379,376
特別利益		
受取保険金	1,600	—
特別利益合計	1,600	—
特別損失		
固定資産除却損	76	2,123
特別損失合計	76	2,123
税金等調整前四半期純利益	450,920	377,252
法人税等	175,998	162,452
少数株主損益調整前四半期純利益	274,922	214,800
少数株主利益	442	274
四半期純利益	274,480	214,526

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	274,922	214,800
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,386	24,697
その他の包括利益合計	2,386	24,697
四半期包括利益	277,309	239,497
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	276,867	239,223
少数株主に係る四半期包括利益	442	274

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	450,920	377,252
減価償却費	61,578	63,117
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,038	△100,048
賞与引当金の増減額(△は減少)	△30,800	△68,750
退職給付引当金の増減額(△は減少)	24,281	27,465
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	6,052	15,258
受取利息及び受取配当金	△14,653	△12,012
支払利息	435	422
有形固定資産除売却損益(△は益)	76	1,181
無形固定資産除売却損益(△は益)	—	942
売上債権の増減額(△は増加)	250,258	258,329
たな卸資産の増減額(△は増加)	△15,126	△104,516
仕入債務の増減額(△は減少)	△22,977	△29,409
その他	△42,657	△33,906
小計	664,349	395,327
利息及び配当金の受取額	14,951	10,974
利息の支払額	△432	△470
法人税等の支払額	△149,487	△225,076
法人税等の還付額	4,857	814
営業活動によるキャッシュ・フロー	534,238	181,569
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△400,000	△400,000
有価証券の償還による収入	600,000	400,000
資産除去債務の履行による支出	—	△1,480
有形固定資産の取得による支出	△8,670	△58,915
無形固定資産の取得による支出	△51,742	△11,403
投資有価証券の取得による支出	△201,002	△1,010
その他	17,333	△1,435
投資活動によるキャッシュ・フロー	△44,081	△74,244
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	100,000	100,000
短期借入金の返済による支出	△100,000	△120,000
自己株式の取得による支出	—	△12,155
配当金の支払額	△95,426	△95,060
少数株主への配当金の支払額	—	△3,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△95,426	△130,216
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	394,730	△22,891
現金及び現金同等物の期首残高	3,571,096	4,156,998
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,965,826	4,134,107

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(平成24年4月1日から平24年9月30日まで)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	システムコア事業	ITソリューション事業	ネットワークサービス事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	1,275,712	1,880,778	2,948,765	6,105,257
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	5,492	2,700	8,192
計	1,275,712	1,886,271	2,951,465	6,113,449
セグメント利益	267,775	257,957	471,882	997,615

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	997,615
セグメント間取引消去	53,994
全社費用(注)	△617,480
四半期連結損益計算書の営業利益	434,129

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：千円）

	システムコア事業	ITソリューション事業	ネットワークサービス事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	1,264,690	1,816,169	3,067,750	6,148,610
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	6,618	2,710	9,329
計	1,264,690	1,822,788	3,070,460	6,157,940
セグメント利益	294,656	182,049	494,549	971,255

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	971,255
セグメント間取引消去	51,677
全社費用（注）	△663,352
四半期連結損益計算書の営業利益	359,580

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。